



通信

HP 学校だより
R3. 10. 19
NO. 24
文責 伊藤美佳

《豊坂っ子が躍動した トヨサカップ2021》

10月18日(月)に「トヨサカップ2021」が開催されました。先週までとは打って変わり、少し肌寒い日となりましたが、元気いっぱい豊坂っ子が演技してくれたおかげで、寒さが吹き飛んだ気がします。

開会式の後、低学年の「えがおの花をさかせよう」からスタートです。かわいく踊るだけでなく、隊形移動もスムーズに行うことができました。5月の校内運動会より成長した姿を見せることができました。中学年は「ひびけ 鳴子！」で豊坂小にかっこいいルパンがたくさん現れました。高学年は「共に進め」。129人の熱き思いを観客に伝えることができました。豊坂っ子全員が行った土俵入りは、上の学年になればなるほど所作が決まってくるところに「伝統」を感じました。また、どの学年部の競技も6年生がいちから考えて準備してくれたものです。スムーズに進行できるものになるまでには多くの困難があったことを知っています。その困難を乗り越えたこと、やりきったことを一人一人の自信にしてほしいと思います。

閉会式で「楽しかったですか？」と聞くと、教室、運動場から「楽しかった」の大きな声が聞こえてきました。「楽しい」は、自分が今できることを一生けん命にやりきったからこそ味わうことができる気持ちです。トヨサカップでは、多くの豊坂っ子が「楽しい」を味わうことができ本当にうれしくなりました。では、一番「楽しい」を感じることができたのは・・・？きっと、自分たちで創り上げ、やり切り、みんなが喜んでくれたことを実感できた6年生ではないかな？と思います。みんなと喜びを「分かち合う」ことのできた豊坂っ子。次は何にチャレンジしていくのかな？6年生に続いて行こう！

